

令和6年5月17日

中国・天津理工大学への 交換留学生（2025年2月派遣）に係る募集要項

1. 派遣人数 2名（学部生及び大学院生）
2. 派遣期間 2025年2月から約4ヵ月もしくは約10ヵ月
3. 派遣先 天津理工大学（中国）
4. 募集期間 2024年5月17日（金）～2024年6月7日（金）まで
 ※フォームの受付は2024年6月7日（金）23時59分で締め切ります。
5. 選考方法 書類選考・面接（オンラインで2024年6月～7月頃実施
 予定）
 ※日時の詳細については書類選考を通過した学生にのみ
 直接連絡します。
6. 応募方法 指定のWebフォームより出願をお願いします。Webフォ
 ームのURL及びパスワードはユニバーサルパスポート
 にて確認して下さい。

※フォームの内容は一時保存できません。予め下記をご用意ください。

- ① 「留学する目的、関心を持っていること、将来の目標」（1000字以内）
- ② 「留学先で学習したい内容、履修しようとする科目の名称（1000字以内）
 ※内容は選考の審査対象となります。丁寧に取り組んで下さい。
- ③ 派遣交換留学生推薦書（推薦書の内容が応募学生の目に触れないよう
 にするため、以下1または2の方法で提出してください。応募Webフォ
 ームには派遣交換留学生推薦書のデータを添付しないでください。）
 - 1、担当教員が直接、国際交流機構（メールアドレス kokusai@ofc.u
 -hyogo.ac.jp）へデータにパスワードを付けて送付
 - 2、厳封された派遣交換留学生推薦書を国際交流機構（神戸商科キャン
 パス 国際学生寮棟1階）に応募学生が原則持参（所属が神戸商
 科キャンパス以外等、事情によっては国際交流機構に郵送可）
- ④ 成績証明書（和文）
- ⑤ 語学スコア証明書（ある場合）
 - 【中国語で開講される講座を受講する場合】
 - ・中国語能力を証明できるもの
 - ※学部聴講の場合は、HSK4級程度
 - 【英語で開講される講座を受講する場合】
 - ・TOEIC/IELTSスコアの写し
 - ※TOEIC725点以上、あるいはIELTS6.0点以上必要。
 - 【語言文化学院での中国語講座履修を希望する場合】
 特にないが、中国語を学んでいることが望ましい

※④～⑤はPDFファイル化して応募フォーム内指定箇所へアップロード
して下さい。なお、事情により自身でアップロードできない場合には、
所属キャンパス学務課へ原本にて提出することも認めます。この
場合、【問合せ】に記載のメールアドレスにご連絡下さい。

7. 天津理工大学交換留学に関する Web サイト

- 天津理工大学 <https://www.tjut.edu.cn/>
- 天津理工大学国際交流処 <https://chinese.tjut.edu.cn/>

8. その他 ※天津理工大学の授業料は免除となりますが、本学の授業料は納付する必要があります。(休学はできません。)

※週 1 回程度、日本語学部の学生との交流活動に参加します。

※管理学院ではカナダの大学とのダブルディグリープログラムがあり、カナダ人教授が行う英語での集中講座に参加することが出来ます。(英語での討論が出来る程度の語学能力が必要となります。)

※語言文化学院にて中国語講座を無料で受講できます。

※本学が指定する保険(学研災付帯の海外留学保険)及び危機管理支援サービス(アイラック安心サポートデスク)へ加入する必要があります。4 ヶ月の場合約 38,000 円、10 ヶ月の場合約 115,000 円かかります。

※寮費は、寮や部屋のタイプにより金額が異なりますが、2 人部屋で約 1,500 円/月です。寮費は値上がりする可能性もあります。

※派遣に際して、奨学金の対象となる場合があります。詳しくは学務課にお問い合わせください。

※海外派遣に選考された場合でも、出発時点で外務省の海外安全ホームページに掲載されている危険情報がレベル 2 以上になっている国・地域への派遣をすることはできません。

※外国人留学生在が留学を希望する国・地域のビザを申請する場合、日本国籍者が申請する場合と取り扱いが異なることがあります。外国人留学生在は、交換留学に応募する際には、留学を希望する国・地域のビザの発給条件を自分で調べてから応募して下さい。また、日本の在留資格は協定校での交換留学中は失効します。交換留学を終えて兵庫県立大学に戻る時に、日本の在留資格を再取得する手続きが改めて必要です。

※International students who are considering applying should get in touch with us: Institute for International Relations, in advance. We need to check necessary points such as whether you can understand the instructions in Japanese, your preparation for the interview, and your visa application.

【問合せ】

兵庫県立大学 国際交流機構 (担当: 藤村)

TEL 078-794-6683

kokusai@ofc.u-hyogo.ac.jp